

若エネ人第008号
令和2年5月19日

国立大学法人 福井大学
学長 上田 孝典 様

公益財団法人若狭湾エネルギー研究センター
理事長 石塚 博 英



海外の研究者・研究生の受入可能研究テーマの募集について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご厚誼を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当センターでは、福井県が策定した「エネルギー研究開発拠点化計画」の一環として、国内はもとよりアジアをはじめ世界の原子力の安全技術と人材育成に貢献するため、国内外の人材育成事業を進めてまいりました。その中のひとつとして、原子力安全および関連利用技術に係る海外の大学および研究機関等から、県内の大学および研究機関に研究者・研究生を受け入れる「海外研究者・研究生受入制度」を平成24年度から実施してまいりましたが、令和元年度の受入れを最後に終了いたしました。この8年間、受入先の多大なご協力により、計37名の海外研究者・研究生を受け入れてきました。

令和2年3月に福井県が策定した「嶺南Eコースト計画」では、福井県の嶺南地域において国内外から幅広い人材が集まる研究開発・人材育成の拠点を形成し地域の活性化を目指すことが掲げられています。当センターとしても、国際原子力機関（IAEA）の協力を得て、今後も引き続き海外の研究者・研究生の受け入れを実施できないか検討しているところです。

つきましては、IAEAとの協議のため、従来の制度で研究者・研究生を受け入れていただいている県内の大学および研究機関を対象として、受入れが可能な研究テーマを募集いたします。該当するテーマがございましたら、添付の様式にご記入のうえ、令和2年6月30日（火）までにご返送いただきますようお願いいたします。ご協力、よろしくお願いたします。

【お問い合わせ先】

(公財)若狭湾エネルギー研究センター
福井県国際原子力人材育成センター
国際人材育成グループ（山崎・中野）
電話：0770-24-7272
FAX：0770-47-6288
e-mail：international@werc.or.jp